

子供の読書キャンペーン

～きみに贈りたい1冊～

文部科学省では、勉強や部活動等に向き合う子供たちが、様々な本に触れ、読書に親しむ機会が増えるよう、「子供の読書キャンペーン～きみに贈りたい1冊～」を実施しています。

本キャンペーンは、2023年の読書週間（10月27日（金））に第1弾、12月に第2弾、本年2月に第3弾を公開し、第4弾の今回が子ども読書の日（4月23日）に向けた最終回です。



第4弾(4月16日)公表のご紹介者・おすすめ本（敬称略・50音順）

	ご紹介者	おすすめ本
1	網本 麻里 (あみもとまり) 車いすバスケットボール選手	『ナルニア国ものがたり』 C. S. ルイス 作、瀬田貞二 訳、岩波書店
2	ウエンツ 瑛士 (うえんつ えいじ) 俳優・タレント	『愛するということ』 エーリッヒ・フロム 著、鈴木晶 訳、紀伊國屋書店
3	国枝 慎吾 (くにえだしんご) 元車いすテニスプレーヤー	『ギネス世界記録2024』 クレイグ・グレンディ 編、大木哲 ほか訳 角川アスキー総合研究所
4	汐見 夏衛 (しおみなつえ) 小説家	『博士の愛した数式』 小川洋子 著、新潮社
5	水ト 麻美 (みうら あさみ) 日本テレビ アナウンサー	『スロウハイツの神様(上・下巻)』 辻村深月 著、講談社文庫
6	三阪 洋行 (みさか ひろゆき) 日本パラリンピック委員会 アスリート委員会委員長	『なんのために勝つのか。』 廣瀬俊朗 著、東洋館出版社
7	山中 伸弥 (やまなか しんや) 京都大学iPS細胞研究所 名誉所長・教授	『銀河の片隅で科学夜話 物理学者が語る、 すばらしく不思議で美しいこの世界の小さな驚異』 全卓樹 著、朝日出版社

【問合せ】

文部科学省総合教育政策局地域学習推進課図書館・学校図書館振興室
電話：03-5253-4111（内線3030） MAIL：tosyo@mext.go.jp